



令和8年度
長田小学校だより

学校教育目標 **なかよく** **がまん強く** **たのしく**
～力を合わせて やってみよう 続けてみよう～

夢に向かって 一歩ずつ前へ

令和8年4月9日(木) 第1号 校長 安樂 智史

諫早市立長田小学校
859-0312
諫早市西里町800番地
電話
23-9010(職員室)
24-8267(校長室)
23-9059(FAX)
電子メール
e-nagata@isahaya-snet.ed.jp
Web サイト
<https://www.isahaya-snet.ed.jp/school/e-nagata/>



長田小
HP ぜひ
ご覧ください！

【始業式作文発表】 6年1組 松尾 香春さん



「6年生になってがんばること」

放送委員としてみんなが聞きやすい放送をしたいです。社会で歴史上の人物をしっかり覚えたいです。運動会もがんばりたいです。

6年2組 高次 楓葉さん



「6年生でがんばりたいこと」

「大きな声で挨拶と返事をする」「掃除に集中すること」「委員会とクラブで下級生を引っ張ること」の三つを頑張る、頼りになる6年生になりたいです。

【転入生紹介】

- 2年 寺本 風香さん
(諫早市立御館山小から)
 - 2年 深田 梨月さん
(五島市立岐宿小から)
 - 3年 深田 一智さん
(五島市立岐宿小から)
 - 4年 真崎 真尋さん
(長崎市立諏訪小から)
 - 5年 山口 陸翔さん
(諫早市立湯江小から)
- 以上、5名の転入がありました。よろしくお願いします！

令和8年度のスタートです！よろしくお願いします

令和8年度がスタートし、2年生以上の子供たちが元気に登校してまいりました。少し緊張しながらも元気なあいさつをすることができており、一つ学年が上がった喜びとやる気を感じ取ることができました。

本年度は、**児童数240名**でのスタートです。一人一人の子供たちが、新たな環境の中で出会う友達と仲良く力を合わせて、何事も我慢強くやってみよう挑戦しながら、楽しく学び続け、それぞれの**夢に向かって一歩ずつ前へ**進んでいくことができるよう、全教職員で支えていきます。ご家庭や地域の方々に置かれましては、気になることや心配事は遠慮なくご相談ください。学校と家庭、地域が力を合わせ、お互いを理解し、みんなにとって有意義で楽しい1年にしてまいりましょう。

よろしくお願いします。



全力で子供たちを支え伸ばします ～R8 職員紹介～

この度の人事異動により、10名の職員が長田小学校に着任しました。チーム長田小で子供たちの力を伸ばし、育てます。どうぞよろしくお願いします。

校長	安樂 智史	御館山小より	ひまわり	坂元 美仁	本校6年目
教頭	川口 悦史	本校4年目	理科専科	田中 勝彦	本校3年目
1年1組	大嶽 真鈴	本校4年目	算数/音楽専科	南 寿美子	本校4年目
1年2組	高山 典子	本校5年目	養護教諭	北村 祐希	玖島中より
2年1組	山下 芳孝	真津山小より	事務職員	道辻 優花	島原第4小より
2年2組	古賀 智美	本校4年目	初任研拠点校指導員	渡部 佳彦	小野小より
3年1組	東 一親	本校2年目	特別支援教育補助員	西山 早苗	本校2年目
4年1組	前田 久美	本校2年目	学校図書館運営支援員	廣瀬香寿美	本校4年目
4年2組	太田 桜子	新規採用	心の相談員	平野 和子	新規採用
5年1組	町田 紗彩	本校3年目	学校用務員	三浦 和見	本校2年目
5年2組	大平 彩葉	鷗鳴小(対馬)より	学校用務員	馬渡龍太郎	本校4年目
6年1組	西村 花菜	本校3年目	給食配膳員	宮本充代子	本校8年目
6年2組	松崎 弘士郎	真津山小より	育友会事務補助	堤 郷子	本校5年目
たんぽぽ	野副 智子	本校5年目	A L T	アンドリュース	

網掛けが今年度着任者です。

始業式の話から～

本日の始業式では、本年度に頑張してほしいことについて、次の三つのことを話しました。

一つ目：仲良く力を合わせて

友達と力を合わせて何かをやり遂げることで仲の良さを深めてほしいです。力を合わせた後は、感謝の言葉も言うのと、より仲の良さが深まります。

二つ目：がまん強くやってみよう

難しいことやきついことから逃げずに、何事もやってみようとする事で自分の力が高めてほしいです。

三つ目：楽しく続けてみよう

できるまで、わかるまで続けてみることも大事です。すぐにできないことや難しいことがあっても工夫して楽しみを見つけながら努力を続けてみてください。

「力を合わせて」、「やってみよう」、「続けてみよう」ということを意識していろいろな事に取り組んでいくことで、長田小学校の子供たちみんなが、**一歩ずつ前へ**進んでいってほしいです。

というお話をしました。

「雨垂れ石を穿つ」のイメージで…

雨の雫が、同じ所に何年も落ち続けたことで穴が開いた石の写真を見せました。雨の力で硬い石に穴が開いたことに驚いた表情をする子もたくさんいました。続けることで大きな変化が出せること、目に見えない前進でもいいから積み重ねることが大切であると話しました。子供たちは、自身の行動による効果が目に見えないとすぐにあきらめがちです。目に見えない効果でも積み重ねることが大切であるということを、今後も、事あるごとに子供たちに話をし、励ましていきます。